

# 2023年 全日本ラリー選手権 SYE YARIS HEV Supported by TCS

～ シーズン終了ミーティング～

2023.11.9

**TCS** Toyota  
COROLLA  
SAITAMA

SYE YARIS HEV (ドライバー:清水 和夫氏)をサポートするようになりおよそ半年、10月に開催された『ラリーハイランドマスターズ』を最後に、今年度の全日本ラリー選手権の全日程が終了しました。ラリーサポートスタッフとして参戦したメンバーのコメントをご紹介します！



参加する前までは、レース本番なので緊迫した雰囲気の中での仕事になると思い緊張しましたが、チームの方々が優しく対応してくれたので、リラックスして参加する事ができました。いろいろ話をさせてもらい、興味深い内容も教えていただくことができました。競技を通じて4S(整理、整頓、清潔、清掃)の大切さを改めて感じ、日頃の業務でも心掛けるようになりました。とても有意義な経験ができました。

川崎エンジニア

自分が所有している車両と同じ車両がラリーに参加しているという事で、どのように改造されているのかという興味から参加を決意しました。ラリーに参加した事で、仕事の中で工具をすぐに使える位置に事前準備する大切さを知りました。

また、競技は地方で行われるため、地元の料理を食べられて良かったです。

飯出エンジニア



空き時間に、他のトップチームの整備を見学することができ、クルーの動きや工具の配置、4Sのレベルの違いを感じました。

チーム一丸となつての動きは、無駄がないと感じました。

参加前は私達が日々行っている整備と、競技としての整備は別物と思っ  
ていましたが、今回チームの一員として参加させてもらう事で、日常業務に通じるものがありとても良い経験になりました。

岩上エンジニア



チームスタッフを見ていると、『次にやる事』を常にイメージしているように感じました。その状況を見てから自身の仕事でも、今まで以上に『次にやる事』をイメージして動くようになりました。更に仕事の効率が上がったように感じています。競技車両といえども普段自分たちが整備している車両に近い事から、とても親近感があり関心を高められました。

関根エンジニア



競技車両の整備に携われた事は、思っていた以上に良かったと思います。また、ひとつのレースが終わると、データをフィードバックして次のレースの準備をするなど、シーズンを通して進めている姿を見て、自分も『1台整備したら終わり』ではなく、『次の仕事に何を活かすか』を考えるようになりました。

横山エンジニア



チームの皆さんが思っていた以上にフレンドリーであった事が印象的でした。

また、過去にクラッシュしてリタイヤかと思われたレースで、一夜で再起したという話を伺い情熱を感じました。

工具など、必要なものを必要な場所に準備しておき、すぐに使えるようにしておく場面を見て、自分も普段の仕事の中で意識するようになりました。

古瀬エンジニア

